



埼玉県立所沢北高等学校
生物部

埼玉県所沢市並木5-4

独自のクビアカツヤカミキリ防除策と
情報発信で未来のサクラを守る



調査地での生物部集合写真

私たちは、特定外来生物であるクビアカツヤカミキリ（以下クビアカ）の継続研究を2021年から行っています。研究結果から、所沢北式防除策という独自の防除策を作成しました。クビアカはバラ科樹木を食害し枯死させます。その被害の拡大は深刻で、今年に初めて地元所沢市でも被害が確認されました。そこで、被害の深刻さを所沢市民に知らせるために市内で啓発活動を始めました。今年は小学生向け夏休み講座を主催し、小学生に被害について伝えました。また、市の複数のイベントに出展しました。さらに、早期の被害の発見と防除を目指して市内の小学校に調査地点を置き、モニタリング調査の仕組み作りを進めています。